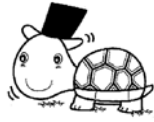


三輪さやか



きらめき亀山21 かめさん

きらめき亀山21広報部
amani@helen.ocn.ne.jp

第37号

2004年4月21日発行

早春の山に集う

自然体験・エコフェスティバル みつまた祭り



ようやく寒さも和らいだ3月28日(日) 毎年恒例となった坂本農村公園とみつまた群生地で見つまた祭りが開催されました。新しく整備された駐車場や展望台、棚田100選に選ばれた坂本棚田は暖かい日差しをあびて春もたけなわでした。30分ほど林道を入るとみつまたの群生地で一面に黄色いじゅうたんです。家族連れで訪れる皆さんも多く亀山の新しい名所になりました。

坂本農村公園ではテントブースが並び紙すきや和紙アート、餅つき等で地域の皆さんから歓迎していただきました。昨年からはまったこの新しい早春イベントが、いつまでも続けられるよう、貴重な里山周辺の自然を大切にしたいものです。

目次:

坂本みつまた祭り 亀山城桜まつり 太岡寺クリーン継続中	1
市民交流の日 市民活動ネットワークのこれからを語ろう	2
かわひたり餅復活プラン 亀山高校定時制の今	3
これからの行事予定	4

雨の中にぎわう亀山城桜まつり

やや遅れた今年の桜も4月になると一斉に開花しました。4月4日はあいにくの雨模様でしたが桜は見事に咲きました。お城周辺には市民ボランティア達が総出で準備した20を越すテントが勢ぞろい。食べ物から園芸苗までそろそろ楽しいお祭り会場になりました。舞台では大正琴やハワイアン演奏、子ども達のダンス等続きました。雨に負けずエネルギーいっぱい踊る若者達の一段には大きな拍手がわきおこりました。



「あそびフェスタ in かめやま」

5月5日(水)
10:00~15:00
会場: 亀山公園芝生広場
(雨天時は西小体育館)
参加費: 1人100円
(保険代、材料費)
クラフトコーナー、
ニュースポーツ体験
主催: 三重県レクリエーション協会
問い合わせ
三重県レクリエーション協会亀山地区
小林友子
82-5285

太岡寺交差点はクリーン継続中

700人の市民が参加した太岡寺交差点クリーン作戦。1ヶ月経ったところです。若干の投げ捨てごみはあるものの数えられるほどで、従来とは大違い。花壇の付近はごみゼロです。監視カメラにもしっかり監視してもらいましょう。



ふれあい農園

新たなスタート

川合町の市民農園も2年目をむかえました。新規の皆さんも慣れない手つきで畑を耕しています。市民の環境ホームページ「マッポ 亀山」で楽しい同時進行体験記も始まりました。



ナスに
スイカに
トウモロコシ

2004年5月21日(金)
19:30~21:30
「市民交流の日」

市役所3階大会議室
事前申し込み等不要
その日来た人は
みんな仲間!



市民交流の日 3月21日の内容から

テーマ：市民活動ネットワークのこれからを語ろう

古市代表：3年前の市民交流会1回目は県の事業としてスタートとしたがいろんなグループが育った。今までに無いことが出来た。もっと意見交換していきたい。交流会のコーディネートをしていくのにどういうスタイルがいいか考えたい。節目としてこれからのあり方を考えたい。生の声を聞かせてほしい。

ますます発展させ県にも影響を与えるくらいにしていきたい。
個人参加者に肩身の狭い思いをさせないように。

自分は勉強と思っていいと思う。

組織で無く場であることが今やっとわかってきた。

きらめき亀山21スタイルは必要。思いを言える場から人を集める組織へ企画が出来るといい

いろんな組織をつなぐネットワークができれば。

市民活動は(動員でなく)自然と皆を集めるように。北風でなく太陽にならないといけない。

他所から見た評価はきらめき亀山21はいい団体。

成果が出るのはこれから。商店街の女将さんも動き出した。

代表は何もしなくても心のよりどころ。組織としては今のまが良いのでは。

ぼつぼつとでも会が誕生していく。来れるときに来れるので他の団体とは違う。

外から見る視点で：ふらっと来て発言できる場は貴重。退職者が地域参加できる場として貴重。

中高年が増え活動を広げるチャンス。この場を大切にしていけばもっと活動を広げられるのでは。

いいときに入って会を立ち上げられた。障害者の親だけだと偏る。広く意見を聞けてよかった。

この場があってよかった。このまま続けて行きたい。

21日を楽しみにしているが参加者が少ないグループがある。宣伝をもっとしていけたら。

「きらめき亀山21」新聞の各戸配布は無理でも各戸回覧は違った動きになるかも。

ユニークな世界だとおもう。お互いの肥やしになる。フリーなスタイルの方が長続きする。

まちづくり推進会議があったがきらめき亀山21に参加していい勉強させてもらった。

基礎が出来たから今までは大成功。これからも発展していきたい。

自由な会があることはいい。地域の方も参加できるよう他の場所ですのもいい。

自由に意見交換できる場があるのはいい。グループ間の交流をもっと出来たら。

これからますます市民参画活動は増える。市民で出来ること、行政で出来ることがある。

組織の中では決められた中で出来ないこともある。

交流会は34団体の参加であった。市民と行政で何が出来るか。

場を強力に運営するには組織的な力も必要では。

皆さんが考えるきらめき亀山21それぞれ違う。人数が少ない、多いのがいいとは限らない。

亀サンに入りにくい、との声。団体でないといっても常連メンバーがいる。

今の時間帯は女性や子どもに不都合。工夫が出来たら。

組織でないのに代表はわかりにくい。責任が必要かは別にしてわかりにくい。

運営組織はあってもいい。

夜の集まりには来にくい。

交流の場である以上、気楽に来たらいい。人数は多くても少なくてもいい。

なんかあれば助ける体制があればいい。長く続けられたらいい。要求団体でなければいい。

代表はあるべき。企画も必要。代表は代わっていくのがベスト。

話し合いとネットワーク作りを整理して行きたい。

きらめき亀山21は黒子の場合も必要。先の市民交流会の午前の部はその部分。

農村部での中心は自治会。町は市民活動。きらめき亀山21は亀山に合ったやり方ではないか。

これからどうして行くかは会議の中で考えていったら。

きらめき亀山21は自分たちとして結構利用してきた。今来ている人は真剣に考えている。

新しい参加者にきっかけを与えることが必要。





かわひたり餅復活へ準備始める！宿場の賑わい復活一座

かつて亀山名物として「かわひたり餅」（川浸り餅）がありました。求肥（牛皮）でつぶ餡をくるんだ餅で上品な味だそうです。いわれは徳川家康が大阪城を攻めた大阪冬の陣に由来します。

今でいう1月の末、厳寒の頃、大阪城外の湿地帯で腰まで水に浸かりながら戦を強いられた石川忠総配下の侍達の労をねぎらい、授けられた餅がその始まりだといわれています。庶民が食べれるようになったのは明治以降で東町のひさご軒で販売されていましたが後継者も無く今は空店舗となっています。屋号看板でおなじみの「宿場の賑わい復活一座」では「地域の活性化を考える会」メンバーと連携しこの銘菓の復活を準備始めました。順調に行けばこの10月の市制50周年イベントに販売できるかもしれません。皆さまの応援をよろしくお願いします。

写真はかわひたり餅の由来を学芸員より聞く宿賑メンバー



亀山高校定時制の今

亀山高等学校 定時制 岩脇 雅和

現在、亀山高等学校定時制には「外国籍の生徒」と「不登校の生徒」と「勤労青少年」がいる。外国籍の生徒は現在では在籍45名中、19名を数える。不登校に悩む生徒の中には言葉の通じない外国籍生徒と接することで、学業への意識が向上してきた者も少なからずいる。外国籍生徒について彼等が日本での生活に慣れるにつれ、日本人の生徒に似て、おとなしく、陽気さの失われた生徒が多くなってきたと思う。かなり前にブラジルから日本に来たある人は、「自分達は貧しさが向上の原動力だった。」と語った。しかし昔のような、不便さと、さまざまな苦労が無くなるにつれ勉強への熱意が減ってきたように見える。また、「母国を知っている生徒」と「母国を知らない生徒」では大きな意識の相違がある。母国を知らない生徒はまさに日本人なのである。しかし来日が「出稼ぎ」だった時代の保護者と、「永住」を希望している保護者とは子弟の教育に対する姿勢が異なる。保護者にも教育への熱が高まり、進路について、あるいは取得資格についての関心が高まってきた。ここ数年来、「日本で学び、それを役立てたい」と将来に目標を持つ生徒が増えてきた。日本文化に興味を持ったある生徒は来日半年後、KIFAの主催する「外国人の日本語弁論大会」において、社会人部門で最優秀の評価を受けた。定時制の生徒の中にも大学進学・専門学校進学などの希望も増えている。こういった生徒の熱意に応える為にも、大学について調べ、大学の先生や学生を知ることが彼等のアイデンティティーの確立にも繋がるだろう。

亀山高校での国際理解教育に係わる取り組みはKIFA新聞編集支援や国際交流イベント参加、日本語教室亀山・鈴鹿市教委主催の講演会・説明会、サンパウロ・四日市市提携交流記念フェスタ等また、日々の授業では中学校での外国籍生徒への授業に参加したり高校での公開行事へ中学生を招待した。これらの活動により外国籍生徒が日本社会でのアイデンティティーの確立と共生を目指している。定時制高校は現状では正しく理解されているとは言い難いが、この記事が参考になれば幸いである。

（注・原稿は長文なので編集しました）

鶏足山（野登山）野登寺修復開帳記念祭

5月22日(土)

- ・野登山山登り・かんこ踊り
- ・紫燈護摩・火渡り
- ・植樹祭・子供対象イベント
- ・絵画展示・お土産等の販売

5月23日(日)

- ・お稚児・かんこ踊り
- ・よさこいソーラン・絵画の展示
- ・お土産等の販売

主催 鶏足山野登寺奉賛会・記念祭実行委員会



お稚児さん

よみがえった野登寺本堂



今後の行事予定

生涯学習教室めいりん館準備会議	4月26日(月) 19:30～	市役所3階 理事者控室	「学びの場」を市民中心でつくるための会議です。
きらめき亀山21 企画会議	5月1日(土) 19:30～	市役所3階 理事者控室	5月21日のテーマの検討について
関宿高札場 完成式典	5月1日(土) 10:00～14:00	関町郵便局前	関宿町並保存会主催
「あそびフェスタ in かめやま」	5月5日(水) 10:00～15:00	亀山公園 芝生広場	クラフトコーナー ニュースポーツ体験等
ぼっかぼかの会ダンス教室	5月6日(木) 16:30～17:30	井田川小学校体育館	
高塚池おさかな放流式	5月9日(日) 10:00～10:30	亀山サンシャインパーク	魚の生態系の回復を目指し在来魚の放流など
ぼっかぼかの会 アート教室	5月9日(日) 10:00～12:00	あいあい2階 生きがい工作室	
KIFA亀山国際交流の会 IATSS交流会	5月9日(日) 10:00～14:00	坂本棚田周辺	
KIFA亀山国際交流の会 定例会	5月11日(火) 19:30～	市役所3階	
亀山の自然を愛する会	5月12日(水) 19:00～	あいあい2F	定例会
ぼっかぼかの会 定例会	5月14日(金) 19:00～	あいあい2階 小会議室1	
坂本棚田野上がり祭り	5月16日(日) 10:00～14:00	坂本農村公園周辺	
こどもわいわい祭り	5月16日(日) 10:30～14:00	亀山公園 芝生広場	フリーマーケット 模擬店 亀山子ども劇場主催
地域の活性化を考える会 定例会	5月17日(月) 19:30～	市役所3階 理事者控室	空店舗活用に向けての会議
無料パソコン相談	5月19日(水) 10:00～17:00	市民活動コーナー	だれでも相談におこしいただけます
宿場の賑わい復活一座 定例会	5月20日(木) 19:30～	市役所2階 第1会議室	
子育て支援「かめのこ」	5月20日(水) 10:00～12:00	児童センター2階 会議室	定例会
ぼっかぼかの会 お菓子作り教室	5月20日(水) 9:30～13:00	あいあい2階 栄養指導室	
ぼっかぼかの会ダンス教室	5月20日(水) 16:30～17:30	井田川小学校体育館	
定例市民交流の日	5月21日(金) 19:30～21:30	市役所3階 大会議室	テーマは、5月上旬「きらめき亀山21」ホームページでお知らせします

編集作成：「きらめき亀山21」広報

この月刊新聞は毎月21日の交流会に配布され市役所市民活動コーナーや各公共施設でも入手できます。

EMAIL amani@helen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/kirameki/>

亀山市民ネット <http://www6.ocn.ne.jp/~kameyama/>